

○健康推進課

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 日 程 | 令和5年3月8日(水) |
| 会 場 | 第1会議室 |
| 開 会 | 午前9時00分～午前10時20分 |
| 出席委員 | 堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、清水欣也、三村 眞、小澤高道 |
| 欠席委員 | なし |
| 説 明 員 | 小松課長、近藤補佐、相原補佐、門間係長、櫻田係長、佐藤係長、川村主任 |

| No. | 質疑応答の概要 |
|-----|--|
| | 一般会計 |
| 1 | <p>P97 後期高齢者医療費の健康診査検診料について、対象者数と受診率は。また、予算は全員が受診した場合の額なのか。</p> <p>答 対象者は3,400人ほどであり、受診率は約17%である。予算は、受診率を掛けて積算している。</p> |
| 2 | <p>P97 受診率を上げる方法は考えているか。</p> <p>答 令和2年度から全被保険者に受診票を配付することにより、受診率を上げた経緯がある。4年度からは、高齢者にも分かりやすいイラストのチラシで受診を促している。</p> |
| 3 | <p>P111 クアオルト事業の参加人数は何人か。</p> <p>答 令和3年度は延べ8,300人である。</p> |
| 4 | <p>P111 クアオルト事業に多く参加すれば入浴券が貰えるといったサービスはまだ行っているのか。</p> <p>答 健康ポイント制度は、まだ行っている。</p> |
| 5 | <p>P111 クアオルト事業は何か対価を求めるのではなく、自分の健康のために行うものと認識するよう進めるべきと思うが。</p> <p>答 新たに参加する人にとって、きっかけの1つにもなるので、今しばらくの間このまま続けたい。</p> |
| 6 | <p>P113 クアオルト事業の委託内容は。</p> <p>答 三種型クアオルト事業確立業務は、専門ガイド養成のため日本クアオルト研究所に認定講習を依頼するもの。クアオルト健康食認証業務は、健康的な食事を考案してもらうもの。クアオルト健康ウォーキング推進業務は、ヘルスケアデザイン秋田にコースの整備や日中ウォーキング等のイベント開催を依頼しているもの。クアオルト健康運動推進業務は、ゆめろんのプールと運動室で開催している運動教室の講師料となっている。</p> |
| 7 | <p>P113 クアオルトのガイドは何人いるのか。</p> <p>答 6人である。</p> |
| 8 | <p>P113 クアオルト健康食認証業務で開発した食事は出しているのか。</p> |

| No. | 質疑応答の概要 |
|-----|---|
| | <p>☐ クアオルト弁当を開発して商品化しており、ゆめろんで食べることができる。現在はメロンカレーの商品化を目指して開発中である。</p> |
| 9 | <p>P115 子育て支援アプリ使用料とあるが、どういうものなのか。</p> <p>☐ スマートフォンによる母子健康手帳アプリで、町内子育て世代へ母子保健に関する情報発信を行う。また、県内約半数の市町村が既に同様のアプリを導入していることから、他市町村ユーザーも含めて「みっしゅ」からの情報発信ツールとしての活用も期待できる。さらに今後、利用普及促進を図りながら、オンラインでの個別相談や母子保健事務にかかるDX化についても検討していく。</p> |
| 10 | <p>P115 産後ケアは、今後どう推進するのか。</p> <p>☐ 出産後、自宅での生活に不安がある場合、病院の空きベッドを利用した宿泊により支援を行う制度となっている。母子健康手帳交付面談時に制度の説明とリーフレット配布による周知を行っている。</p> <p>国民健康保険事業勘定特別会計</p> |
| 11 | <p>P9 出産育児一時金にかかる国庫補助金は1件当たり5,000円か。</p> <p>☐ これまでは補助金自体がなかったが、令和5年度は、1件当たり増額した8万円分に対し、5,000円の補助がある。</p> |
| 12 | <p>P19 国民健康保険被保険者がだんだん少なくなっているが、それに伴い、国民健康保険事業は会計上、楽になるのか、苦しくなるのか。</p> <p>☐ 被保険者数は減っているが、1人当たりの医療費が上がっており、会計としては非常に苦しくなっている。</p> |
| 13 | <p>P23 出産育児一時金1件当たり50万円というのは、国で決まったのか。</p> <p>☐ 令和5年2月1日付け一部改正の政令が公布され、4月1日から施行される。</p> <p>後期高齢者医療特別会計</p> <p>なし</p> |

○福祉課

| | |
|-------|---|
| 日 程 | 令和5年3月8日(水) |
| 会 場 | 第1会議室 |
| 開 会 | 午前10時30分～午前11時45分 |
| 出席委員 | 堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、 清水欣也、三村 眞、小澤高道 |
| 欠席委員 | なし |
| 説 明 員 | 清水課長、畠山補佐、柿崎補佐、近藤補佐、加藤係長、牧野係長、近藤係長 |

| No. | 質疑応答の概要 |
|-----|--|
| | 一般会計 |
| 1 4 | P89 子ども・若者育成支援事業について、相談件数は。 <input type="checkbox"/> 答 令和2年度の実績だと、就労支援は実人数27名・延べ315名、相談事業は実人数33名・延べ件数は168件となっている。 |
| 1 5 | P89 この額は、利用件数に対して適正と考えているのか。 <input type="checkbox"/> 答 相談業務、就労支援以外にも、引きこもりの居場所の提供、3小学校を対象とした学習支援活動を行っており、妥当と考える。 |
| 1 6 | P89 予算の算定方法は。 <input type="checkbox"/> 答 年間の職員の人件費、消耗品等かかる経費を出してもらって算定している。 |
| 1 7 | P89 就労体験の内容は。 <input type="checkbox"/> 答 引きこもり等で就業が困難な人に対する訓練を行っている。 |
| 1 8 | P89 市民後見推進業務について、現在の後見人の人数と、今後は。 <input type="checkbox"/> 答 平成30年度に10人が市民後見人養成講座を受講して、現在5人が社会福祉協議会の法人後見に携わっている。受講者の高齢化も進んでいることから、令和5年度に2回目の開催を予定している。 |
| 1 9 | P93 三種町には障害を持った子どもが何人いるか。 <input type="checkbox"/> 答 サービスの利用者数は、20名程度である。 |
| 2 0 | P93 町内にはサービスを提供する事業者がなかったと思うが、今後こういったサービスをやるといった事業者はあるか。 <input type="checkbox"/> 答 計画の話はいただいている。 |
| 2 1 | P95 おらほの敬老交流会等補助金について、アンケートを行った結果、自分のところでもやりたいといった回答はあるか。 <input type="checkbox"/> 答 アンケートについては、実施団体に行ったものである。 |
| 2 2 | P95 令和5年度も引き続き行いたいという回答だったか。 <input type="checkbox"/> 答 わからないという意見もあったが、引き続き行いたいという意見が多かった。 |
| 2 3 | P95 やりたいけれども開催の方法がわからないとの声も聞かれる。そういったところに対するサポートは。 |

| No. | 質疑応答の概要 |
|-----|---|
| | <p>〔答〕 各自治会に対して開催手順などを示したマニュアルを配付して検討していただくが、自治会によって組織や活動内容等も違うので、事例を示しながら支援策を講じたい。</p> |
| 2 4 | <p>P95 人工透析患者の中で外出支援サービスの年末年始の稼働を望む声が多くなっている。送迎に対応できないか。</p> |
| | <p>〔答〕 現在、年末年始は休みとなっている。運転手の負担等も考慮しなければならないことや、事業としてずっとやれるかといった点もあるので、事業を委託している社会福祉協議会と令和5年度、検討させていただく。</p> |
| 2 5 | <p>P97 高齢者施設の電気料が倍近くまで上がっていると聞くがどうか。</p> |
| | <p>〔答〕 業務用ということもあり、一般家庭用より上がり幅が大きくなっている。</p> |
| 2 6 | <p>P101 たつの子会保育園は、令和5年度で完成ということか。</p> |
| | <p>〔答〕 令和6年3月までに本体工事・外構工事の全てが終わる予定である。</p> |
| 2 7 | <p>P101 保育園のオープンは4月予定か。</p> |
| | <p>〔答〕 その通りである。</p> |
| | <p>介護保険事業勘定特別会計</p> |
| 2 8 | <p>要支援1・2の人へのサービスが町に移行されたが、それによって町の負担は増えたのか、減ったのか。</p> |
| | <p>〔答〕 町の負担割合は同じであり、サービスの利用状況がどう変わったかだけの変化になる。</p> |
| 2 9 | <p>P29 認知証サポーター養成講座を受けて、実際に地域で活動しているのは何人か。</p> |
| | <p>〔答〕 認知症サポーター養成講座に参加する人の多くは、自分の知識を高めたいと思って参加する人がほとんどで、現在、認知証カフェでボランティアとして参加されている人は、4、5人だと認識している。</p> |
| | <p>介護サービス事業勘定特別会計 なし</p> |

○教育委員会事務局・教育機関

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 日 程 | 令和5年3月8日(水) |
| 会 場 | 第1会議室 |
| 開 会 | 午後1時00分～午後2時20分 |
| 出席委員 | 堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、清水欣也、三村 眞、小澤高道 |
| 欠席委員 | なし |
| 説 明 員 | 牧野次長、工藤補佐、鎌田補佐、大高補佐、木村補佐、児玉係長、 |

| No. | 質疑応答の概要 |
|-----|---|
| 30 | P165 奨学金返還助成金は、何人分か。 <input type="checkbox"/> 答 6人分である。 |
| 31 | P177 統合中学校建設工事実施設計業務について、先に全員協議会で説明された基本設計のレイアウト等について大いに不満がある。一旦白紙に戻し、今一度精査し予算をあげるべきと考えるがどうか。 <input type="checkbox"/> 答 この案を作成するにあたり、これまでも議員、町民、教職員の皆さん等多くの方々と協議を重ねながら意見をいただく中で決定してきたところであり、校舎やグラウンドの配置等に関してはこの案で進めていきたいと考えている。 |
| 32 | P181 風力発電用ケーブルの埋設に伴う埋蔵文化財包蔵地試掘は、町が行わなければならないのか。 <input type="checkbox"/> 答 試掘業務は町が行わなければならないことになっている。 |
| 33 | P181 場所はどこか。 <input type="checkbox"/> 答 中央幹線の跨線橋付近と、割道集落付近である。 |
| 34 | P183 大山家耐震診断補助金52万円とあるが、全体額はいくらか。 <input type="checkbox"/> 答 3,465,000円である。 |
| 35 | P189 体育施設管理費は電気料金の高騰で大変だと思うが、施設利用料の値上げなどは考えるのか。 <input type="checkbox"/> 答 このまま電気料金の高騰が続くようであれば、体育施設だけでなく、町全体の施設について検討の必要が出てくると考える。 |
| 36 | P193 学校給食についても、値段高騰の影響はどうか。 <input type="checkbox"/> 答 令和4年より単価を上げて対応している。 |
| 37 | P195 地盤沈下配管等調査業務は、沈下した配管調査をして、令和6年度に改修する予定なのか。 <input type="checkbox"/> 答 給食センター駐車場の舗装を考えていたが、周りに配管が入っていることから、配管と駐車場を分けてやるよりは、配管をした後で駐車場の舗装を行った方がよいと判断し、調査費を計上した。 |

○町民生活課

| | |
|-------|---|
| 日 程 | 令和5年3月8日(水) |
| 会 場 | 第1会議室 |
| 開 会 | 午後2時30分～午後3時00分 |
| 出席委員 | 堺谷直樹(委員長)、児玉儀広(副委員長)、 清水欣也、三村 眞、小澤高道 |
| 欠席委員 | なし |
| 説 明 員 | 荒川課長、内藤補佐、西村補佐、佐々木係長、平塚係長 |
| No. | 質疑応答の概要 |
| 38 | P117 不法投棄の重機借上げがあるが、令和4年度の実績は。 <input type="checkbox"/> 答 令和4年度の実績はない。 |
| 39 | P153 消防団の報酬はいくらになるのか。 <input type="checkbox"/> 答 団長が60,000円から82,500円。副団長が54,800円から69,000円。分団長が30,200円から50,500円。副分団長が26,600円から45,500円。部長が26,600円から37,000円。班長が22,500円から37,000円。団員が21,100円から36,500円である。 |
| 40 | P157 小型動力ポンプ積載車のないところもあるのか。 <input type="checkbox"/> 答 分団の統合をした際に車両の整理も行っているため、管轄区域によっては配置されていない場合もある。 |
| 41 | P157 第1分団の詰所を解体するようだが、解体後の利用方法は考えているか。 <input type="checkbox"/> 答 借地であるため返還する。 |
| 42 | P157 解体に当たって、近隣への説明は。 <input type="checkbox"/> 答 説明はしていきたい。 |

上記会議の次第を記載し、その相違ないことを証明するためにここに署名する。

予算特別委員会教育民生分科会委員長 堺 谷 直 樹

